

令和7年度

長岡京市公共下水道事業会計予算

参考資料

長岡京市上下水道部

1 予算編成の背景

下水道事業は、汚水事業と雨水事業に大別されます。本市の汚水事業は、「京都府桂川右岸流域関連長岡京市公共下水道」として昭和48年10月に都市計画決定を行い、翌年10月に事業認可を受けて事業着手しました。昭和53年4月には「公共下水道事業特別会計」を設置し、昭和54年11月には一部の地域で供用を開始、その後も順次整備を進めたことで、令和4年4月には人口普及率99.9%に達し、ほぼ整備が完了しました。しかしながら、これまでに整備してきた管渠施設等が、本年度から法定耐用年数(50年)を迎え始めるなど、今後は急速に老朽化施設が増加していきます。汚水事業の安全安心で安定的な事業運営を継続していくため、ストックマネジメント計画を策定し、中長期的に更新すべき施設事業量の把握と投資額の平準化を図りながら改築更新を進めているところです。

一方、雨水事業は、昭和60年に都市計画決定を行い、昭和61年に事業着手しました。大雨による浸水被害防除に向け、今里雨水貯留幹線事業をはじめ、現在は、京都府桂川右岸流域下水道雨水対策事業(いろは呑龍トンネル)の南幹線接続工事や犬川排水区の排水能力向上のための神足雨水ポンプ場の再整備に取り組んでおり、神足雨水貯留施設の一部は令和6年度から供用開始しています。また汚水事業同様に、雨水事業でも法定耐用年数を超える施設が発生し始めており、今里雨水ポンプ場はストックマネジメント計画に基づいた点検などの老朽化対策が必要な時期を迎えています。

上下水道事業の経営戦略である長岡京市上下水道ビジョン(計画期間:令和2年～令和11年度)は、令和6年度が計画前期の最終年度に当たることから、中間見直しを行いました。見直しにあたっては、令和5年10月から、上下水道事業審議会において前期の検証・評価および後期計画の方向性等について審議をいただき、令和6年9月に答申を受けました。答申では、前期期間の使用料改定による基準外繰入金金の解消を評価いただくとともに、解消を継続すること、これから増大する改築更新にかかる投資額の平準化と財源確保に努めるよう要請があり、結果、当初目標を変更しない方針で見直しをまとめています。

(1) 経営状況について

汚水事業に係る経費のうち、公共用水域の水質保全などに関わる経費は、国が定める基準に基づいて公費負担とし、その他の経費は使用者負担とすることが原則となっています。この原則に近づけるよう、上下水道ビジョンでは、計画期間の10年間における重点基準目標として、「基準外一般会計繰入金の削減又は解消」「経費回収率100%以上」「運転資金の確保」の3つを設定しています。計画目標を達成するため、令和3年10月には平均改定率19.8%の下水道使用料の引き上げを行い、改定後の使用料収入が通年にわたった令和4年度以降の決算においては、長年の課題であった「基準外一般会計繰入金の削減又は解消」をほぼ達成している状況です。しかしながら、近年の社会情勢の変化によるエネルギー価格や物価高騰等による支出総額の上昇傾向が今後も続くものと考えられ、注視していく必要があります。

一方、雨水事業に係る経費は、公費で負担することが原則となっています。近年頻発している局地的集中豪雨による浸水被害を軽減するため、事業費は増加傾向となっていますが、上下水道ビジョンに基づき計画的に施設整備を進めています。主な事業は、いろは呑龍トンネル南幹線へ雨水を流入させるための施設整備、神足雨水ポンプ場の再整備による機能向上や同ポンプ場を補完する貯留施設の整備、風呂川排水区の整備検討などがあります。

2 これからの方向性

上下水道ビジョンでは、「環境保全(汚水事業)」「安全安心(雨水事業)」「健全経営」を3つのキーワードとして、項目ごとに今後の取り組みを掲げています。

- ① 「環境保全(汚水事業)」では、ストックマネジメント計画に基づき汚水施設の長寿命化や耐震化を図り、適正な維持管理及び更新に努めます。
- ② 「安全安心(雨水事業)」では、いろは呑龍トンネル南幹線の接続工事、神足雨水ポンプ場の再整備、風呂川にある雨水施設の改築更新に取り組みます。
- ③ 「健全経営」では、基準外一般会計繰入金の解消を維持し、引き続き事業の効率化を図りながら、継続的な下水道事業経営の健全性の向上に努めます。

3 予算の概要

公共下水道事業は従前から厳しい経営状況が続いていることに加え、当時予測し得ない不安定な社会情勢などの外的要因が加わり、有収水量は上下水道ビジョン策定時の将来予測を下回り続けていました。しかし、物価高騰などの不確定要因もあるなか、下水道使用量は家庭用や業務用など部分的に回復傾向が進んでいることから令和7年度はほぼ前年度と同様の収入水準を維持するものと見込んでいます。

支出では、ライフラインとしての機能維持を図るべく、汚水事業において、ストックマネジメント計画に基づく下水道管の維持管理を引き続き実施するほか、新たに策定した災害用マンホールトイレの整備計画に基づいた事業に着手します。雨水事業においては、安全安心の確保のための事業として、いろは呑龍トンネル南幹線への接続工事関連設計業務、神足雨水ポンプ場築造工事を実施します。

徹底した経費の削減と効率的な経営に取り組み、上下水道ビジョンに掲げた施策を着実に進めていくための予算としています。

(1) 業務量

汚水事業の事業運営の基となる有収水量は、回復傾向がみられるものの前年を上回るまでには至らない現況と、市人口の増加傾向が維持されていることなどを踏まえ、令和6年度予算と比較してほぼ横ばいと推測し9,472千 m^3 と見込んでいます。

(2) 収益的収支(消費税を含む)

収益総額では34億4,865万3千円を見込んでいます。主なものとして、下水道使用料は15億5,942万3千円、一般会計からの繰入れである雨水処理負担金と他会計補助金で6億7,488万6千円、その他収益として国及び府補助金3,855万5千円、京都市や大山崎町負担金576万7千円などを見込んでいます。また、現金収入を伴わない長期前受金戻入は11億6,398万2千円を計上しています。

一方、費用総額は29億8,064万1千円を見込んでいます。

まず、人件費では、汚水事業と雨水事業で6名分ずつを計上し、合計1億559万

6千円を見込んでいます。

維持管理費のうち、汚水事業では、ストックマネジメント計画に係る管路点検業務委託料や使用料徴収事務委託料、流域下水道維持管理費などを計上し、7億295万1千円を見込んでいます。雨水事業では、今里雨水貯留施設や神足雨水貯留施設の維持管理費のほか、一部供用を開始しているいろは呑龍トンネルに係る流域下水道維持管理費、雨水施設台帳作成業務委託料などを計上し、1億2,108万5千円を見込んでいます。

現金支出を伴わない減価償却費は汚水分、雨水分を合わせて18億3,346万3千円を見込み、企業債の支払利息は汚水分1億2,893万3千円、雨水分4,546万円を合わせて、1億7,439万3千円を見込んでいます。

これらの結果、消費税を除く当年度純利益は4億1,353万8千円となります。

(3) 資本的収支(消費税を含む)

収入総額は11億3,903万2千円を見込んでいます。内訳は、企業債で7億1,790万円、国庫補助金は汚水事業で2,957万5千円、雨水事業で3億1,024万円を見込み、一般会計からの繰入金である他会計補助金は、汚水事業で4,562万3千円、雨水事業で3,569万4千円となっております。

支出については、総額で22億8,993万8千円を見込んでいます。主なものとして、汚水事業では、ストックマネジメント計画に基づく管路等の改築工事、マンホールポンプ制御盤の改築工事、災害用マンホールトイレ設計業務委託に加え、京都府への汚水流域下水道建設負担金等で1億7,245万3千円、雨水事業では、いろは呑龍トンネル南幹線接続工事関連設計業務委託、神足雨水ポンプ場の築造工事のほか、京都府への雨水流域下水道建設負担金等で、8億4,504万1千円となっております。

企業債(元金)償還金は、汚水事業分11億2,392万円、雨水事業分1億4,631万8千円を合わせた12億7,023万8千円を見込んでいます。

これらの結果、資本的収支不足額は11億5,090万6千円となりますが、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、当年度分損益勘定留保資金及び当年度利益剰余金処分額で補てんする予定です。

(4) 資金収支

令和6年度決算見込みにおける補てん財源の残高 4,189 万 2 千円に、令和7年度の純利益や減価償却費から現金収入の伴わない長期前受金戻入を減額した内部留保資金等を加えた額から、資本的収支不足額を差し引いた令和7年度末の補てん財源の残高は 4,287 万 5 千円となる見込みです。

(5) 貸借対照表(消費税を除く)

令和6年度決算見込みによる予定貸借対照表合計に対して、令和7年度末の予定貸借対照表合計は、貸借それぞれ 8 億 2,319 万 1 千円減の 342 億 8,662 万 1 千円になる見込みです。

資産の部では、固定資産は 9 億 1,685 万 1 千円減の 337 億 8,186 万 6 千円、流動資産は 9,366 万円増の 5 億 475 万 5 千円となる見込みで、資産合計では、8 億 2,319 万 1 千円減の 342 億 8,662 万 1 千円と見込んでいます。

負債の部では、固定負債は、4 億 6,900 万 2 千円減の 115 億 5,538 万 3 千円、流動負債は 943 万 7 千円増の 15 億 9,460 万 9 千円、繰延収益は 7 億 8,037 万 2 千円減の 164 億 5,850 万 7 千円となる見込みで、負債合計では、12 億 3,993 万 7 千円減の 296 億 849 万 9 千円と見込んでいます。

資本の部では、資本金は増減なしの 35 億 7,365 万 7 千円、剰余金は、4 億 1,674 万 6 千円増の 11 億 446 万 5 千円となる見込みで、資本合計では、4 億 1,674 万 6 千円増の 46 億 7,812 万 2 千円と見込んでいます。

(6) 上下水道ビジョンに基づく主要事業

(1) 環境保全(汚水事業)

① 管路整備

- ・ストックマネジメント管路点検業務委託 25,374 千円
- ・ストックマネジメント改築工事 61,968 千円

② マンホールポンプ整備

- ・マンホールポンプ制御盤改築工事(天神) 13,695 千円

(2) 安全安心(雨水事業他)

① いろは呑龍トンネル接続に伴う整備(浸水対策事業)

- ・いろは呑龍南幹線詳細設計業務委託(馬場、城の里) 56,846 千円

② 小畑川関連整備事業(浸水対策事業)

- ・ストックマネジメント計画点検業務委託(今里雨水ポンプ場) 23,342 千円

③ 犬川雨水幹線整備(浸水対策事業)

- ・神足雨水ポンプ場築造工事における重点施工監理業務委託 18,572 千円
(令和5年度～令和8年度の継続費事業 総額:55,715千円)
- ・神足雨水ポンプ場築造工事 705,220 千円
(令和5年度～令和8年度の継続費事業 総額:1,497,227千円)

④ 災害用マンホールトイレ整備(その他事業)

- ・災害用マンホールトイレ設計業務委託(向日が丘支援学校) 13,298 千円

(7) 収益的収支(消費税を含む)

(単位:千円)

区 分		令和6年度3月補正後			令和7年度当初予算			対前年度比			主 な 内 容
		汚水事業	雨水事業	計	汚水事業	雨水事業	計	汚水事業	雨水事業	計	
収 益	下水道使用料	1,564,640	0	1,564,640	1,559,423	0	1,559,423	△ 5,217	0	△ 5,217	調定額(現年)
	他会計補助金等	415,201	236,419	651,620	367,862	307,024	674,886	△ 47,339	70,605	23,266	汚水事業補助金 367,862 雨水事業負担金 307,024
	長期前受金戻入	441,427	714,390	1,155,817	449,433	714,549	1,163,982	8,006	159	8,165	
	その他	17,797	1,200	18,997	17,984	32,378	50,362	187	31,178	31,365	負担金(京都市、大山崎町) 5,767 手数料 2,019 国庫補助金 37,955 府補助金 600 京都府受託事業収益 3,973
	合 計	2,439,065	952,009	3,391,074	2,394,702	1,053,951	3,448,653	△ 44,363	101,942	57,579	
費 用	人件費	44,863	44,823	89,686	46,499	59,097	105,596	1,636	14,274	15,910	汚水 46,499 (6人) 雨水 59,097 (6人)
	汚水維持管理費	132,465	0	132,465	148,172	0	148,172	15,707	0	15,707	使用料徴収事務委託 67,698 ストックマネジメント管路点検業務委託 25,374 その他委託料 29,650 修繕費 14,061
	雨水維持管理費	0	33,647	33,647	0	118,890	118,890	0	85,243	85,243	雨水施設台帳作成業務 44,682 ストックマネジメント計画点検業務 23,342 今里雨水貯留施設関連費 11,587 事業計画変更業務 11,737 アメニティ下水道関連費 8,146 雨水貯留施設設置助成金 1,800
	流域下水道維持管理費(汚水)	578,077	0	578,077	554,779	0	554,779	△ 23,298	0	△ 23,298	
	流域下水道維持管理費(雨水)	0	2,771	2,771	0	2,195	2,195	0	△ 576	△ 576	
	減価償却費	1,003,363	826,916	1,830,279	1,005,154	828,309	1,833,463	1,791	1,393	3,184	
	支払利息	148,350	42,734	191,084	128,933	45,460	174,393	△ 19,417	2,726	△ 16,691	企業債利息 汚水 128,933 雨水 45,460
	特別損失	1,600	0	1,600	1,500	0	1,500	△ 100	0	△ 100	過年度損益修正損 1,500
	その他	49,868	0	49,868	41,653	0	41,653	△ 8,215	0	△ 8,215	消費税及び地方消費税 25,758 固定資産除却費 14,395
	合 計	1,958,586	950,891	2,909,477	1,926,690	1,053,951	2,980,641	△ 31,896	103,060	71,164	
利益△欠損金	単年度	481,597			468,012			△ 13,585			
	〃 (税抜き)	448,410			413,538			△ 34,872			
	累計(税抜き)	489,835			903,373			-			

(8) 資本的収支(消費税を含む)

(単位:千円)

区 分		令和6年度3月補正後			令和7年度当初予算			対前年度比			主 な 内 容	
		汚水事業	雨水事業	計	汚水事業	雨水事業	計	汚水事業	雨水事業	計		
収 入	企業債	232,600	409,300	641,900	186,000	531,900	717,900	△ 46,600	122,600	76,000	下水道事業債 630,900 資本費平準化債 87,000	
	国庫補助金	29,240	232,385	261,625	29,575	310,240	339,815	335	77,855	78,190	汚水 29,575 雨水 310,240	
	他会計補助金	41,568	90,801	132,369	45,623	35,694	81,317	4,055	△ 55,107	△ 51,052	汚水事業補助金 45,623 雨水事業負担金 35,694	
	負担金	0	3,020	3,020	0	0	0	0	△ 3,020	△ 3,020		
	合 計	303,408	735,506	1,038,914	261,198	877,834	1,139,032	△ 42,210	142,328	100,118		
支 出	建設改良費(汚水)	142,513	0	142,513	172,453	0	172,453	29,940	0	29,940	人件費 10,476 (1人) ストックマネジメント改築工事 61,968 災害用マンホールトイレ設計業務委託(向日が丘支援学校) 13,298 マンホールポンプ制御盤改築工事 13,695 流域下水道建設負担金 71,664	
	建設改良費(雨水)	0	700,680	700,680	0	845,041	845,041	0	144,361	144,361	人件費 31,431(4人) いろは呑龍南幹線詳細設計業務委託(馬場、城の里) 56,846 神足雨水ポンプ場重点施工監理業務委託 18,572 神足雨水ポンプ場築造工事 705,220 流域下水道建設負担金 32,604	
	固定資産購入費	286	0	286	471	235	706	185	235	420	ソフトウェア購入費 706	
	企業債償還金	1,203,435	147,677	1,351,112	1,123,920	146,318	1,270,238	△ 79,515	△ 1,359	△ 80,874	汚水 1,123,920 雨水 146,318	
	その他	1,500	0	1,500	1,500	0	1,500	0	0	0	予備費 1,500	
	合 計	1,347,734	848,357	2,196,091	1,298,344	991,594	2,289,938	△ 49,390	143,237	93,847		
資本的収支不足額		1,044,326	112,851	1,157,177	1,037,146	113,760	1,150,906	△ 7,180	909	△ 6,271		
補 て ん 財 源	前年度繰越額		41,425			41,892			—			
	当 年 度 発 生 額	消 費 税	33,187			54,475			—			消費税及び地方消費税資本的収支調整額
		内部留保資金	676,047			683,876			—			減価償却費、固定資産除却費
		利益△欠損金 (税抜)	448,410			413,538			—			
年度末残高		41,892			42,875			—				

業務量

資料1-1

項 目	6年度当初 ①	6年度見込 ②	7年度当初 ③	③-①	③-②
下水処理区域人口 (人)	82,077	82,297	82,436	359	139
下水処理区域面積 (ha)	978.0	978.0	978.0	0.0	0.0
計画処理区域面積 (ha)	1,166.0	1,166.0	1,166.0	0.0	0.0
年間総処理水量 (汚水) (千 m^3)	10,989	11,424	10,937	△ 52	△ 487
年間有収水量 (千 m^3)	9,490	9,490	9,472	△ 18	△ 18
有 収 率 (%)	86.4	83.1	86.6	0.2	3.5

貸借対照表の推移

(単位:千円)

科 目	3年度	4年度	5年度	6年度①	7年度②	②-①
固定資産	38,157,705	36,707,662	35,571,983	34,698,717	33,781,866	△ 916,851
有形固定資産	34,606,797	33,214,414	32,117,581	31,279,483	30,415,152	△ 864,331
土地	349,940	349,940	349,940	405,799	405,799	0
建物	366,054	353,953	341,851	331,046	321,233	△ 9,813
構築物	33,465,165	32,011,035	30,606,865	29,715,536	28,130,457	△ 1,585,079
機械及び装置	216,230	191,968	155,170	140,482	130,159	△ 10,323
車両運搬具	403	239	76	39	39	0
工具器具備品	4,050	3,139	2,772	2,022	966	△ 1,056
建設仮勘定	204,955	304,140	660,907	684,559	1,426,499	741,940
無形固定資産	3,546,908	3,489,248	3,450,402	3,415,234	3,362,714	△ 52,520
施設利用権	3,545,023	3,487,757	3,449,305	3,414,532	3,361,765	△ 52,767
その他無形固定資産	1,885	1,491	1,097	702	949	247
投資その他資産	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	0
流動資産	449,300	499,867	835,963	411,095	504,755	93,660
現金預金	134,155	197,363	489,717	141,626	233,797	92,171
未収金	323,568	310,285	354,233	277,654	278,738	1,084
貸倒引当金	△ 8,423	△ 7,781	△ 7,987	△ 8,185	△ 7,780	405
借方合計	38,607,005	37,207,529	36,407,946	35,109,812	34,286,621	△ 823,191
固定負債	14,033,119	13,193,672	12,515,996	12,024,385	11,555,383	△ 469,002
建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,017,117	13,175,015	12,494,004	11,997,566	11,521,954	△ 475,612
退職給付引当金	16,002	18,657	21,992	26,819	33,429	6,610
流動負債	1,838,469	1,825,885	2,095,957	1,585,172	1,594,609	9,437
建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,463,826	1,402,902	1,351,112	1,270,238	1,193,512	△ 76,726
未払金	365,056	342,753	663,376	303,251	389,091	85,840
引当金	7,964	8,586	9,825	11,583	11,906	323
賞与引当金	6,704	7,208	8,241	9,714	9,984	270
法定福利費引当金	1,260	1,378	1,584	1,869	1,922	53
その他流動負債	1,623	71,644	71,644	100	100	0
繰延収益	19,777,447	18,810,555	17,986,184	17,238,879	16,458,507	△ 780,372
長期前受金	19,777,447	18,810,555	17,986,184	17,238,879	16,458,507	△ 780,372
受贈財産評価額	1,636,577	1,660,746	1,685,060	1,636,980	1,587,865	△ 49,115
国庫補助金	7,651,111	7,261,755	7,036,313	6,860,434	6,719,401	△ 141,033
他会計補助金	10,460,943	9,860,355	9,238,225	8,713,247	8,124,154	△ 589,093
分担金及び負担金	28,816	27,699	26,586	28,218	27,087	△ 1,131
資本金	2,739,182	3,155,977	3,573,657	3,573,657	3,573,657	0
固有資本金	1,211,248	1,211,248	1,211,248	1,211,248	1,211,248	0
組入資本金	327,796	744,591	1,162,271	1,162,271	1,162,271	0
繰入資本金	1,200,138	1,200,138	1,200,138	1,200,138	1,200,138	0
剰余金	218,788	221,440	236,152	687,719	1,104,465	416,746
資本剰余金	188,855	191,768	194,727	197,884	201,092	3,208
受贈財産評価額	0	0	0	0	0	0
国庫補助金	174,970	174,970	174,970	174,970	174,970	0
他会計補助金	13,885	16,798	19,757	22,914	26,122	3,208
利益剰余金△欠損金	29,933	29,672	41,425	489,835	903,373	413,538
貸方合計	38,607,005	37,207,529	36,407,946	35,109,812	34,286,621	△ 823,191

※6年度は決算見込み、7年度は当初予算

損 益 計 算 書 の 推 移

(単位:千円)

科 目	3年度	4年度	5年度	6年度①	7年度②	②-①
1 営業収益	1,481,768	1,626,206	1,618,893	1,661,861	1,731,129	69,268
(1) 下水道使用料	1,259,598	1,407,060	1,404,901	1,422,400	1,417,657	△ 4,743
(2) 雨水処理負担金	214,708	211,788	205,353	232,115	302,598	70,483
(3) その他営業収益	7,462	7,358	8,639	7,346	7,262	△ 84
(4) 受託事業収益	0	0	0	0	3,612	3,612
2 営業費用	2,497,520	2,537,079	2,577,049	2,600,824	2,702,779	101,955
(1) 管渠等汚水維持管理費	50,394	61,281	56,846	75,291	87,287	11,996
(2) ポンプ場等雨水維持管理費	45,244	35,702	22,288	29,121	113,863	84,742
(3) 下水道普及費	5,114	7,559	7,338	8,016	8,432	416
(4) 業務費	61,676	55,092	59,171	62,469	68,103	5,634
(5) 総係費	51,937	49,817	55,333	66,019	70,896	4,877
(6) 流域下水道維持管理費(汚水)	453,110	475,576	519,336	525,525	504,345	△ 21,180
(7) 流域下水道維持管理費(雨水)	0	1,348	1,165	2,519	1,995	△ 524
(8) 減価償却費	1,828,477	1,823,244	1,826,248	1,830,279	1,833,463	3,184
(9) 資産減耗費	1,568	27,460	29,324	1,585	14,395	12,810
営業利益△損失	△ 1,015,752	△ 910,873	△ 958,156	△ 938,963	△ 971,650	△ 32,687
3 営業外収益	1,523,079	1,556,629	1,589,694	1,586,518	1,574,912	△ 11,606
(1) 受取利息	27	18	12	20	20	0
(2) 補助金	5,777	12,348	7,798	11,100	38,555	27,455
(3) 他会計補助金	352,323	360,648	399,258	419,505	372,288	△ 47,217
(4) 長期前受金戻入	1,164,811	1,183,563	1,182,597	1,155,817	1,163,982	8,165
(5) 雑収益	141	52	29	76	67	△ 9
4 営業外費用	261,319	228,518	201,346	197,690	188,360	△ 9,330
(1) 支払利息	255,619	223,240	196,810	191,084	174,393	△ 16,691
(2) 雑支出	5,700	5,278	4,536	6,606	13,967	7,361
経常利益△損失	246,008	417,238	430,192	449,865	414,902	△ 34,963
5 特別利益	133	85	0	0	0	0
6 特別損失	983	789	759	1,455	1,364	△ 91
(1) 過年度損益修正損	983	789	759	1,455	1,364	△ 91
(2) その他特別損失	0	0	0	0	0	0
当年度純利益△損失	245,158	416,534	429,433	448,410	413,538	△ 34,872
前年度繰越利益剰余金 △繰越欠損金	28,337	29,933	29,672	41,425	489,835	448,410
当年度未処分利益剰余金 △未処理欠損金	273,495	446,467	459,105	489,835	903,373	413,538

※消費税抜き、6年度は決算見込み、7年度は当初予算(4営業外費用(2)雑支出には予備費を含む)